

## 「庄内町の魅力」

都城市立庄内中学校1年 外山 瑠菜

「庄内町の魅力」と言われて、皆さんは何を思い浮かべますか。私が住んでいて思うことは、「豊かな自然や、数多くある貴重な歴史的建造物」と「地域の人々との明るいコミュニケーション」です。

まず、庄内町にある「豊かな自然や、数多くある貴重な歴史的建造物」についてです。庄内町には、関之尾の滝などの美しい自然や、願心寺などの歴史的建造物が数多くあります。このような庄内町の魅力は、「庄内地区まちづくり協議会」や「庄内を語る会」の方々が、今でも子どもたちに伝えてくださっています。しかし最近、庄内町でよくゴミを見かけます。美しい自然や建造物の前にゴミが捨ててあったり、通学路に捨てられたりと、あらゆるところにゴミが捨てられていると感じます。ゴミがあると、美しい庄内町の景観をそこなうことになります。また、ゴミが川などに流れだすと、豊かな自然を失うことにもつながり、悪いことだらけです。この美しい庄内町の自然を守るためにも、一人一人がゴミを捨てないことを意識することが大切だと思います。例えば、いつも通る道も、意識してみるとゴミがたくさん落ちていることに気づきます。自分から、ゴミを見かけたら拾うことを意識することで、庄内町の豊かな自然や、歴史的建造物を守っていけると思います。

次に、「地域の人々との明るいコミュニケーション」についてです。朝、登校中に「おはようございます」と挨拶をすると、「おはようございます」や「いってらっしゃい」、「頑張ってね」など、とても優しい言葉をかけてもらえて、一日のやる気がでてきます。しかし、最近は、新型コロナウィルスの影響で、地域の方々とのコミュニケーションの機会が減ってきています。また、自分から挨拶をしない生徒も見かけるようになりました。地域の人々とコミュニケーションをとる事は、その土地に住むには大事な事です。新型コロナウィルスの影響で地域の人々との交流が減ってきており、今でも、「挨拶」はできます。「挨拶」をせずに通り過ぎる人にも、自分から挨拶をしてみてはどうですか。「おはようございます」や「こんにちは」と声をかけるだけでも、小さなコミュニケーションではないでしょうか。小さなことから、庄内町を明るくしていけると思います。

この魅力あふれる庄内町をもっと良い町にするには、私たちの普段の生活の中で少し意識を変えるだけでよいと思います。「このままいい」、「誰かがやってくれる」ではなく、まず、自分から動くことが大事だと思います。自分ができることを、少しずつやっていくことが大切です。まずは、小さなことを一人一人、意識することからはじめて、庄内町を魅力あふれる町にしていきましょう。